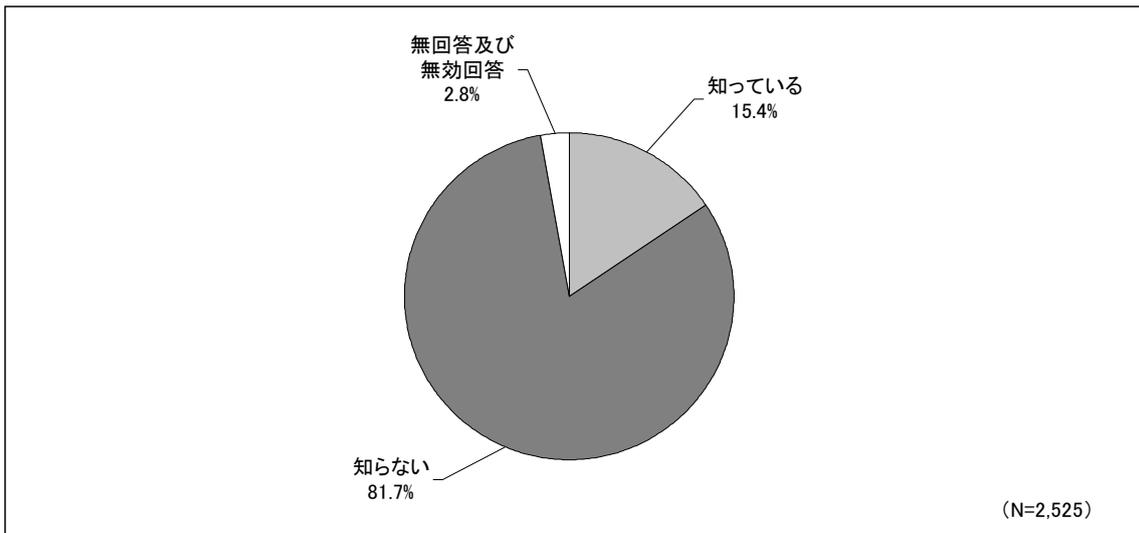


第7章 ESDについて

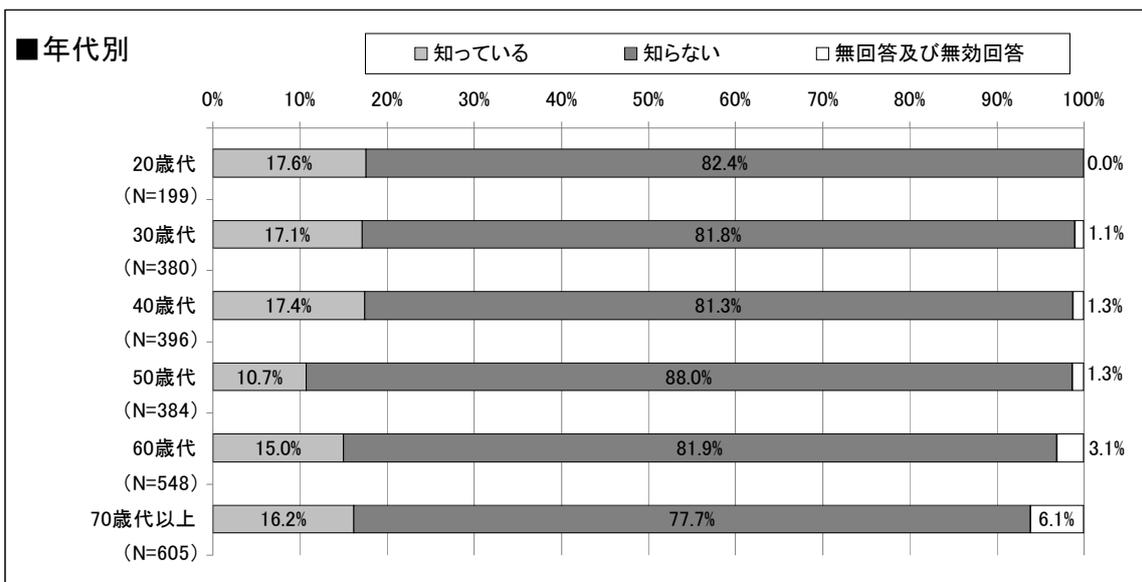


ESDとは、Education for Sustainable Developmentの略称で、直訳すると「持続可能な開発のための教育」です。現代社会の様々な課題（環境、多文化共生、人権など）について、自らの問題として捉え、課題解決に向けて身近なところから行動することにより、それらの課題解決につながる意識改革と行動を生み出すことを目指す学習や活動です。岡山市では、平成26年秋に、ESDに関するユネスコ世界会議が行われます。

【問15】あなたはESDという言葉を知っていましたか。



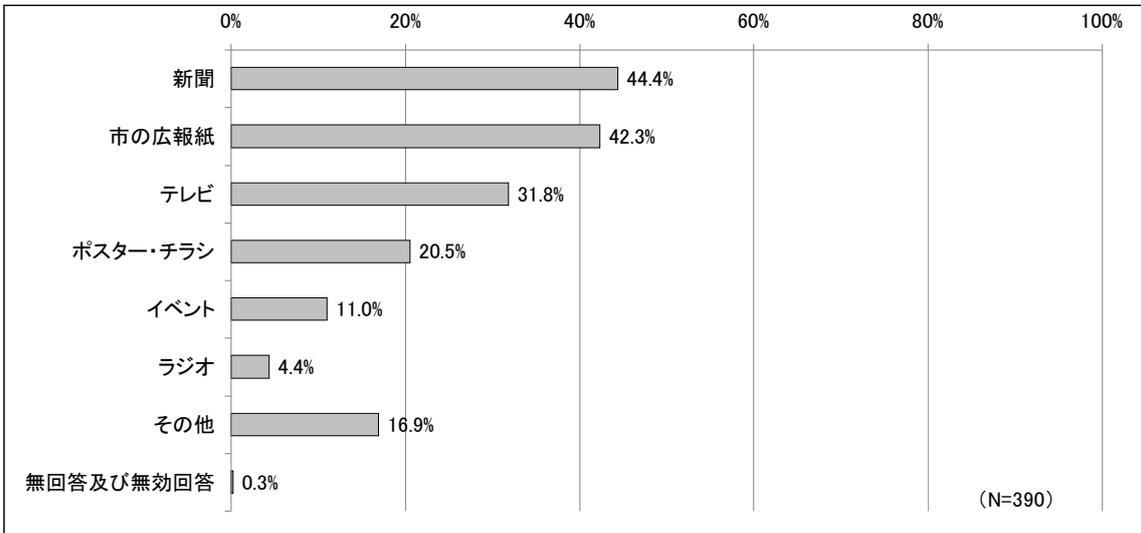
- ・ESDという言葉を知っている」と回答した人は、全体の15.4%である。
- ・8割以上の方がESDという言葉を知らない」と回答している。



- ・ESDという言葉を知っている」と回答した人の割合が最も低いのは50歳代で、10.7%である。
- ・どの年代においても、8割前後の方がESDという言葉を知らない」と回答している。

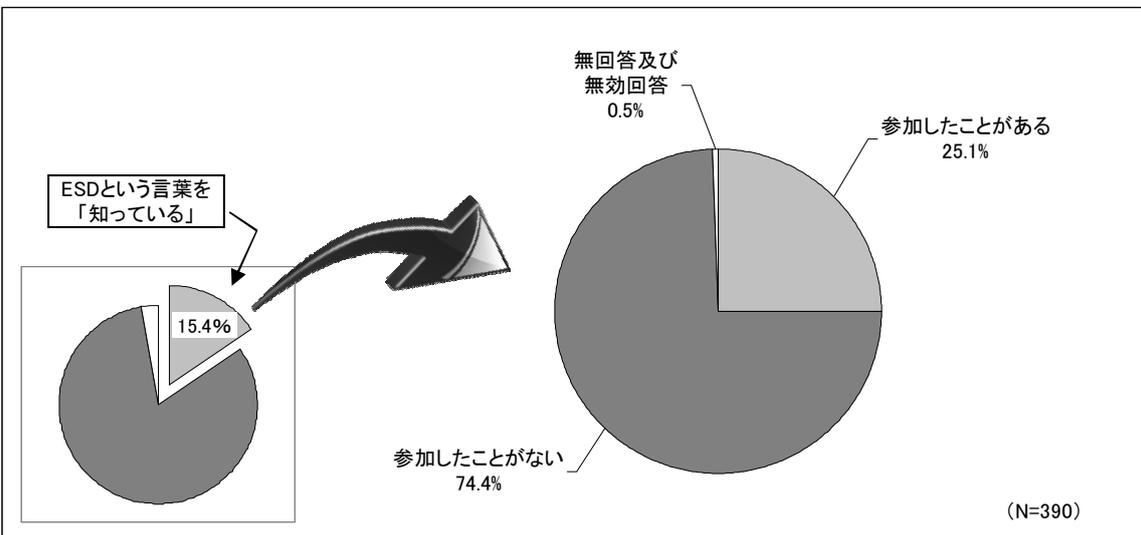
【問15】で「1.知っている」と答えられた方におたずねします。

【問15-1】何で知りましたか。(複数回答)



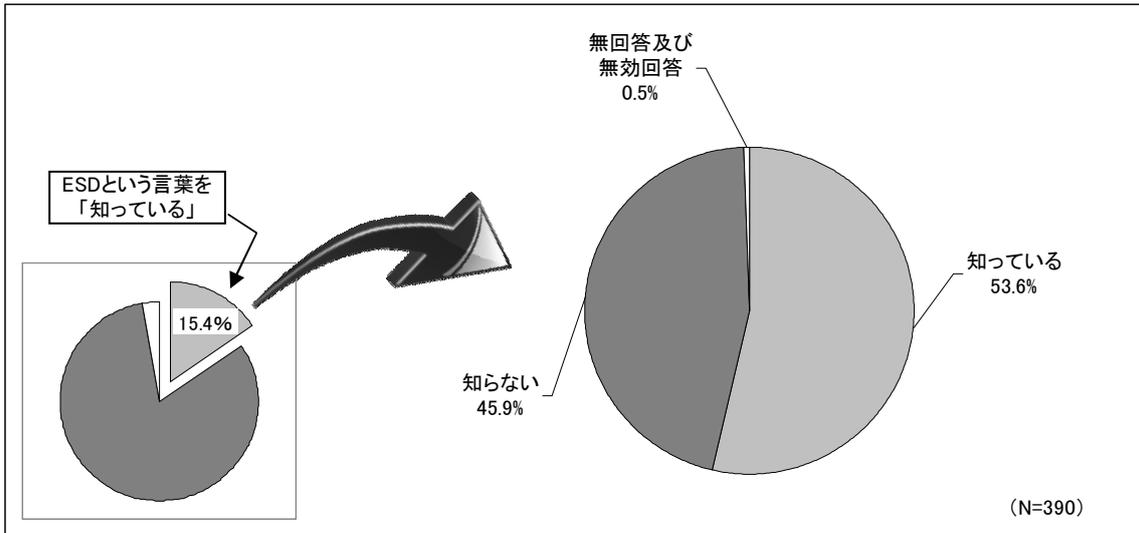
・「新聞」と回答した人の割合が最も高く、44.4%、次いで「市の広報紙」が42.3%である。

【問15-2】公民館、学校、市民団体等が実施するESD活動(講演会、地域活動等を含む)に参加したことがありますか。



・ESDという言葉を知っている」と回答した人の中で、ESD活動に参加したことがあるのは、25.1%である。

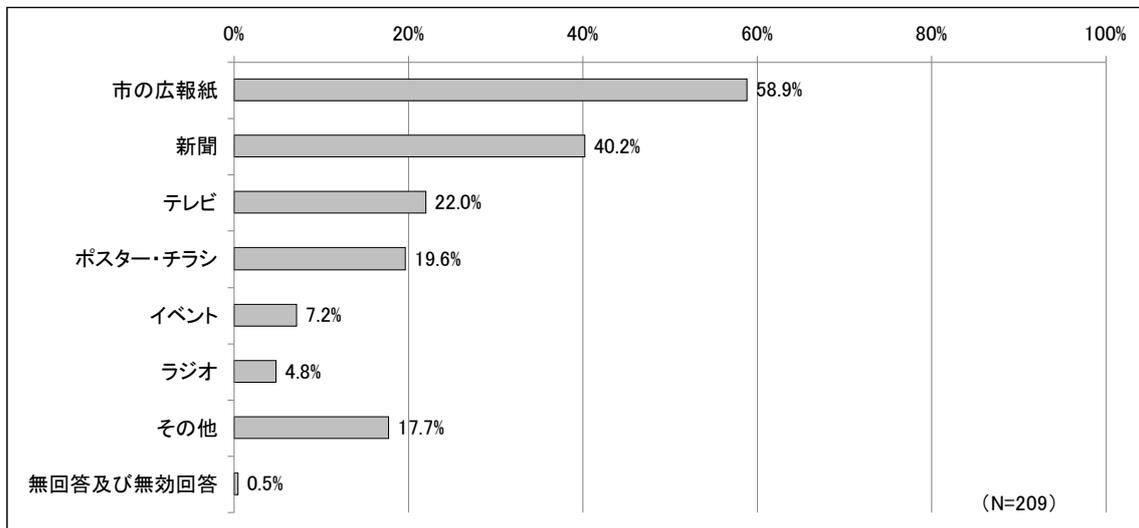
【問15-3】平成26年に岡山で「ESDに関するユネスコ世界会議」が開催されることを知っていましたか。



・ESDという言葉を知っている」と回答した人の中で、平成26年に岡山でESDに関するユネスコ世界会議が開催されることを「知っている」のは、53.6%である。

【問15-3】で「1.知っている」と答えられた方におたずねします。

【問15-4】何で知りましたか。(複数回答)



・「市の広報紙」と回答した人の割合が最も高く、58.9%、次いで「新聞」が40.2%である。